

# 黒部市立中央公民館

## ◆事業の目的

身近な自然とのふれあいや体験を通して、子どもたちが自然と親しみ、有効活用できる知識を深めることを目的とする。また、ふるさとの良さを再発見する。

## ◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月19日(土)	親子まちあるき探検隊 in 生地	生地地内	56名
7月22日(日)	土のぬくもりを感じる陶芸教室	阿古屋野窯	25名
10月14日(日)	ミッションをクリアして パエリアを作ろう	どやまらんど	51名
12月8日(土)	アレンジメントリース作り	中央公民館	46名

## ◆事業の様子

### ☆ 親子まちあるき探検隊 in 生地

清水(しょうず)のまち、生地を歩きました。清水の飲み比べでは同じ生地でも味が違うことを知りました。他に地元名産の細工かまぼこ作りや、水だんご作りを体験しました。



### ☆ 土のぬくもりを感じる陶芸教室

紐作りの手法で陶芸を行いました。なかなか思い通りにならない粘土に苦心しながらも、陶芸の魅力が伝わる楽しい教室になりました。



### ☆ ミッションをクリアしてパエリアを作ろう

グループに分けられた親子が6つのネイチャーミッションをクリアして、食材を手に入れた後、飯ごうでパエリアを炊きました。これらのミッションを通して、グループ内の親子・他家族と協力しながら自然を満喫しました。



### ☆ アレンジメントリース作り

クズのつるを使ってベースになるリースを作り、そこにもみの木、サンキライ、ヒイラギ、マツボックリを針金でとめて作りました。

クリスマスリースが仕上がった後、お正月用の飾りを作り、アレンジの仕方も学びました。



## ◆事業の成果と課題

参加者の方から「家庭では体験できないことができた・知識を得ることができた・地元こんな場所があることを知り、今後も利用したい・地域の自然の豊かさを感じることができた」という声が聞かれ、自然体験を通して地域の良さを感じ、学んだことを家庭でも反映させようという意欲を感じることができました。

課題としては、募集開始後すぐに定員オーバーになり、お断りする方が多かったです。また、外での活動の場合、安全面や悪天候時のプログラムを考えなければいけないことです。